

PRESS RELEASE

イーストスプリング・インドネシア株式オープン 滋賀銀行にて取扱い開始

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長兼CEOフェリックス・パン(龍万成))が運用する「イーストスプリング・インドネシア株式オープン」(旧「PCAインドネシア株式オープン」、本日より名称変更)は本日、株式会社滋賀銀行(ネット専用)にて取扱いが開始されました。

「イーストスプリング・インドネシア株式オープン」は、中国、インド等続く新興国として頭角を現すインドネシアの金融商品取引所に上場している株式を実質的な主要投資対象とするファンドとして、2009年11月30日に設定されました。インドネシアは原油、錫、天然ガス、パーム油など豊富な資源に恵まれ、こうした資源関連の輸出が増加しています。また、若年層に厚みのある世界第4位の人口を擁しており、労働人口の増加による国内消費の拡大が続いています。外需と内需の両面に支えられたインドネシアは、今後も高い経済成長が期待できる魅力的な投資先として注目されています。

なお、「イーストスプリング・インドネシア株式オープン」は国際的な投信評価会社であるモーニングスター社が選定しているモーニングスターアワード“Fund of the Year 2011”の国際株式型部門において、優秀ファンド賞を受賞いたしました。本受賞は昨年の“Fund of the Year 2010”の同部門における最優秀ファンド賞に続く、2年連続での受賞となります。本賞は国内追加型株式投資信託を選考対象としてモーニングスター社が独自の定量分析、定性分析に基づき、毎年12月末時点において各部門別に総合的に優秀であると判断したファンドに贈られるものです。国際株式型部門は2011年は同年12月末時点で当該部門に属するファンド779本の中から、2010年は同年12月末時点で運用期間1年以上の当該部門に属するファンド557本の中から選考されました※。

「イーストスプリング・インドネシア株式オープン」の純資産総額は約467億円(2012年1月末時点)、取扱い販売会社数は株式会社滋賀銀行を含めると33社となります。

※ Morningstar Award “Fund of the Year 2010”および“Fund of the Year 2011”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

【イーストスプリング・インベストメンツ株式会社 会社概要】

- ◆ 設立: 1999年12月(ピーピーエム投信投資顧問株式会社設立)
- ◆ 資本金: 6億4,950万円
- ◆ 住所: 東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング
- ◆ 登録番号: 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号
- ◆ 加入協会: 社団法人投資信託協会、社団法人日本証券投資顧問業協会
- ◆ ホームページ: www.eastspringinvestments.co.jp
- ◆ 運用資産残高: 約5,307億円(2011年12月末時点)

イーストスプリング・インベストメンツは、世界有数の金融サービスグループを展開する英国プルデンシャル社(以下「最終親会社」)のアジアにおける資産運用事業部門です。最終親会社は160年以上の歴史を有し、英国、米国、アジアをはじめとした世界各国で金融サービス業務を提供しています。アジアにおける資産運用事業は、日本をはじめとして香港、シンガポール、マレーシア、台湾、韓国、ベトナム、UAE、さらに中国、インド、香港では合弁事業を展開するなど、10のマーケットに及びます。アジア最大級の資産運用グループとして、約2,000人の従業員を有し、2011年9月30日時点で約500億ポンド(約6兆円、1ポンド=119.83円)の運用を行っています。

なお、イーストスプリング・インベストメンツおよび最終親会社は、主に米国で事業を展開しているプルデンシャル・ファイナンシャル社とはなんら関係がありません。

* 当社は2012年2月14日より、PCAアセット・マネジメント株式会社より商号変更いたしました。

【本プレスリリースに

- ※ 当資料は、報道関係の皆様に向けて作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- ※ 当資料は、投資勧誘を目的とするものではありません。